

令和3年度 英語表現Ⅱ シラバス

| | | | | | | | |
|---------|-------|--|---|----|---|-------|---|
| 科目 | 英語表現Ⅱ | 単位数 | 3 | 学年 | 3 | 使用教科書 | EMPOWER English Expression II Essential Course (桐原書店) |
| 学習の到達目標 | | 英語を通じて、積極的にコミュニケーションを図ろうとする態度を育成するとともに、事実や意見などを多様な観点から考察し、論理の展開や表現の方法を工夫しながら伝える能力を伸ばす。 | | | | | |

| | ①コミュニケーションへの関心・意欲・態度 | ②外国語表現の能力 | ③外国語理解の能力 | ④言語や文化についての知識・理解 |
|------|--|--|--|---|
| 観 | コミュニケーションに関心を持ち、積極的に言語活動を行い、コミュニケーションを図ろうとする。 | 英語で話したり書いたりして、情報や考えなどを適切に伝えている。 | 英語を聞いたり読んだりして、情報や考えなどを的確に理解している。 | 英語やその運用についての知識を身に付けているとともに、言語の背景にある文化などを理解している。 |
| 規 | 「聞くこと」「話すこと」「読むこと」「書くこと」の言語活動に積極的に取り組んでいる。 | 情報や考えなどについて、英語で話し合ったり意見の交換をしたりすることができる。 情報や考えなどについて、英語で簡潔に書くことができる。 | 英語を聞いて、情報や考えなどを理解したり、概要や要点を捉えたりすることができる。 英語を読んで、情報や考えなどを理解したり、概要や要点を捉えたりすることができる。 | 英語の仕組み、使われている言葉の意味や働きなどを理解しているとともに、言語の背景にある文化を理解している。 |
| 評価方法 | a. 授業に対する意欲 / b. 発表 / c. 課題等の提出 / d. 小テスト・定期考査 | | | |

| 学期 | 月 | 考査 | 課 | タイトル | トピック | 学習の目標 | 言語材料 | 言語活動(L: Listening / S: Speaking / W: Writing) | 評価の観点 | | | |
|----|---|--------------|-------------------|-------------|----------------------------|--|--|--|-------|---|---|---|
| | | | | | | | | | ① | ② | ③ | ④ |
| 1 | 4 | 中間考査 | 1 | 初めまして! | 自己紹介 | 自分について語る | A: 文の構造① B: 文の構造② / There is / are... | L: 英文を聞いて、Target の内容と一致するかを答える。 S: ペアで、クラブ活動や趣味について対話する。 W: その対話をもとに、新しいクラスで行う自己紹介の英文を書く。 | ○ | ○ | ○ | ○ |
| | | | 2 | 沖縄への旅 | 旅行 | 日記を書く | A: SV(知覚動詞など)OC B: SV(使役動詞)OC | L: 英文を聞いて、Target の内容と一致するかを答える。 S: ペアで、先週末あるいは夏休みに出かけたことについて対話する。 W: その対話をもとに、先週末あるいは夏休みについての日記を書く。 | ○ | ○ | ○ | ○ |
| | | | 3 | 遠足のレポート | 行楽 | 自分の体験をブログに書く | A: 日本語で表されない主語など B: 形式主語の it | L: 英文を聞いて、Target の内容と一致するかを答える。 S: ペアで、最近おもしろかったり心に残ったりした出来事について対話する。 W: その対話をもとに、最近おもしろかったり心に残ったりした出来事について書く。 | ○ | ○ | ○ | ○ |
| | | | 4 | 高齢社会の問題点 | 高齢社会 | ニュースの感想を述べる | A: 無生物主語① B: 無生物主語② | L: 英文を聞いて、Target の内容と一致するかを答える。 S: ペアで、自分が興味を持ったニュースについて対話する。 W: その対話をもとに、自分が興味を持ったニュースの感想を書く。 | ○ | ○ | ○ | ○ |
| | 5 | 期末考査 | Review Exercise 1 | | Lesson 1-4 の言語材料 | | | | ○ | ○ | ○ | ○ |
| | | | 5 | タイの絶品デザート | 料理 | SNS に投稿する | A: 現在形 / 現在進行形 B: 過去形 / 過去進行形 | L: 英文を聞いて、Target の内容と一致するかを答える。 S: 好きな外国の料理やおすすめのレストランについて対話する。 W: その対話をもとに、好きな外国の料理やおすすめのレストランについて書く。 | ○ | ○ | ○ | ○ |
| | | | 6 | 新しい先生を紹介します | 学校生活 | 新聞記事を書く | A: 現在完了形(完了進行形) B: 過去完了形(完了進行形) | L: 英文を聞いて、Target の内容と一致するかを答える。 S: ペアで、クラブ活動や趣味で行っているスポーツや楽器の演奏などについて対話する。 W: その対話をもとに、パートナーを紹介する新聞記事を書く。 | ○ | ○ | ○ | ○ |
| | 7 | 文化祭に越してください! | 学校行事 | 告知文を書く | A: 未来を表す表現① B: 未来を表す表現② | L: 英文を聞いて、Target の内容と一致するかを答える。 S: ペアで、クラブや地域の行事の予定や内容について対話する。 W: その対話をもとに、クラブや地域の行事の予定や内容を告知する英文を書く。 | ○ | ○ | ○ | ○ | | |

《第1学期の評価方法》

1 評価対象: a. 授業に対する意欲 / b. 発表(内容・態度) / c. 課題等の提出(内容・態度) / d. 小テスト・定期考査

2 評価配分: a. 授業に対する意欲 10%程度 / b. 発表 10%程度 / c. 課題等の提出 10%程度 / d. 小テスト・定期考査 70%

| | | | | | | | | | | | | | | | | | |
|---|---|--------------|------|--------------|--------------------|--|--------------------------------|--|------------|--------|-------------------------|---|--|-------------------|---|------------------|---|
| 6 | 8 | 語学研修に参加するには? | 語学研修 | 問い合わせの手紙を書く | A: 助動詞① B: 助動詞② | L: 英文を聞いて、Target の内容と一致するかを答える。 S: ペアで、自分が希望するホームステイについて対話する。 W: その対話をもとに、自分が希望するホームステイについて書く。 | ○ | ○ | ○ | ○ | | | | | | | |
| | | | | | | | 7 | 9 | 観光名所を紹介します | 観光 | 名所を紹介する | A: 受動態① B: 受動態② | L: 英文を聞いて、Target の内容と一致するかを答える。 S: ペアで、訪れたい世界遺産や観光名所について対話する。 W: その対話をもとに、訪れたい世界遺産や観光名所を紹介する英文を書く。 | ○ | ○ | ○ | ○ |
| | | | | | | | | | | | | | | Review Exercise 2 | | Lesson 5-9 の言語材料 | |
| | | | | | | | 10 | 将来の夢 | 将来の夢 | メールを書く | A: 不定詞(名詞的用法) B: 動名詞 | L: 英文を聞いて、Target の内容と一致するかを答える。 S: ペアで、将来つきたい職業について対話する。 W: その対話をもとに、将来つきたい職業について、友人宛のメールを書く。 | ○ | ○ | ○ | ○ | |
| 2 | 9 | 中間考査 | 11 | 高校生の意識調査 | 統計 | グラフを読みとって書く | A: 名詞節① B: 名詞節② | L: 英文を聞いて、Target の内容と一致するかを答える。 S: ペアで、高校生が健康な生活を送るために必要なことについて対話する。 W: その対話をもとに、高校生が健康な生活を送るために必要なことについて自分の意見を書く。 | ○ | ○ | ○ | ○ | | | | | |
| | | | 12 | さようなら、ハリス先生! | グリーティングカード | グリーティングカードを書く | A: 名詞を修飾する語句① B: 名詞を修飾する語句② | L: 英文を聞いて、Target の内容と一致するかを答える。 S: ペアで、お祝いのカードを送りたい相手(友人や家族など)について対話する。 W: その対話をもとに、お祝いのカードを書く。 | ○ | ○ | ○ | ○ | | | | | |
| | | | 13 | おすすめの映画 | 本・漫画・映画の紹介 | 作品の紹介文を書く | A: 関係代名詞 B: 関係副詞 | L: 英文を聞いて、Target の内容と一致するかを答える。 S: ペアで、好きな本・漫画・映画について対話する。 W: その対話をもとに、好きな本・漫画・映画を紹介する英文を書く。 | ○ | ○ | ○ | ○ | | | | | |
| | | | 14 | 私の町 | 地域の紹介 | 地域の紹介文を書く | A: 前置詞と関係代名詞 B: 関係詞の非制限用法 | L: 英文を聞いて、Target の内容と一致するかを答える。 S: ペアで、自分が住む町のおすすめの観光スポットについて対話する。 W: その対話をもとに、自分が住む町を紹介する英文を書く。 | ○ | ○ | ○ | ○ | | | | | |

| | | Review Exercise 3 | | Lesson 10-14 の言語材料 | | | | | | | | | |
|---|---|-------------------|--------------------------|----------------------|--------------------|-------------------------------|--|--|---|---|---|---|---|
| 2 | 10 | 中間 考査 | 15 | 心に残る言葉 | 思い出の言葉 | 思い出深い体験を書く | A: 不定詞(副詞的用法) B: 分詞構文 | L: 英文を聞いて、Target の内容と一致するかを答える。 S: ペアで、自分の心に残っている言葉について対話する。 W: その対話をもとに、自分の心に残っている言葉について書く。 | ○ | ○ | ○ | ○ | |
| | | | 16 | スマートフォンは便利だけど... | デジタル・コミュニケーション | 新聞に投書する | A: 副詞節① B: 副詞節② | L: 英文を聞いて、Target の内容と一致するかを答える。 S: ペアで、高校生にとって電子辞書を使う利点と欠点について対話する。 W: その対話をもとに、高校生にとって電子辞書を使う利点と欠点について書く。 | ○ | ○ | ○ | ○ | |
| | | 17 | 「グローバル」って何だろう | グローバル化 | 自分の意見を書く | A: 否定語 B: 部分否定 | L: 英文を聞いて、Target の内容と一致するかを答える。 S: ペアで、ほかの国の人に体験してほしい日本の文化について対話する。 W: その対話をもとに、ほかの国の人に体験してほしい日本の文化について書く。 | ○ | ○ | ○ | ○ | | |
| | | 18 | 高校生のとれたて野菜市場 | 地域の名産・名所 | 広告文を書く | A: 比較① 原級 / 比較級 B: 比較② 最上級 | L: 英文を聞いて、Target の内容と一致するかを答える。 S: ペアで、自分が住む町で紹介したいことについて対話する。 W: その対話をもとに、自分が住む町の特産品、観光地、施設などの広告文を書く。 | ○ | ○ | ○ | ○ | | |
| | 11 | 期末 考査 | 19 | 新入部員募集中! | クラブ活動 | ウェブサイトの記事を書く | A: 原級を用いた表現 B: 比較級・最上級を用いた表現 | L: 英文を聞いて、Target の内容と一致するかを答える。 S: ペアで、自分のクラブ活動、クラス、学校などについて、ウェブサイト上で何を紹介したいか対話する。 W: その対話をもとに、自分のクラブ活動、クラス、学校を紹介するウェブサイトの記事を書く。 | ○ | ○ | ○ | ○ | |
| | | | 20 | アドバイスをください | 進路 | アドバイスを求めるメールを書く | A: 仮定法過去(過去完了) B: 仮定法を使った表現 | L: 英文を聞いて、Target の内容と一致するかを答える。 S: ペアで、どこに留学したいかなどについて対話する。 W: その対話をもとに、留学したい場所や、留学したら日本について一番何を恋しく思うかについて書く。 | ○ | ○ | ○ | ○ | |
| | | | Review Exercise 4 | | Lesson 15-20 の言語材料 | | | | | ○ | ○ | ○ | ○ |
| | | | How to Write a Paragraph | | パラグラフの構成と書き方 | パラグラフで用いられるつなぎ言葉 | | W: 子どもにとっての最善の教育について述べたパラグラフを完成させる。 | ○ | ○ | ○ | ○ | |
| | 《第2学期の評価方法》 | | | | | | | | | | | | |
| | 1 評価対象: a. 授業に対する意欲 / b. 発表(内容・態度) / c. 課題等の提出(内容・態度) / d.小テスト・定期考査 | | | | | | | | | | | | |
| 2 評価配分: a. 授業に対する意欲10%程度 / b. 発表10%程度 / c. 課題等の提出10%程度 / d.小テスト・定期考査70% | | | | | | | | | | | | | |
| 3 | 11 | | 1 | ウォルト・ディズニーの生涯 | 人物 | 「時間の順序」を示すパラグラフを書く | 「時間の順序」を示すパラグラフで用いられるつなぎ言葉・表現 | L: テニスの錦織圭選手について説明した英文を聞く。 W: 聞いた英文をもとに、錦織圭選手の足跡を述べるパラグラフを書く。 | ○ | ○ | ○ | ○ | |
| | | | 2 | 楽器の種類 | 音楽 | 「分類」を示すパラグラフを書く | 「分類」を示すパラグラフで用いられるつなぎ言葉・表現 | W: スポーツを分類するパラグラフを書く。 | ○ | ○ | ○ | ○ | |
| | | | 3 | あなたは電車派? 飛行機派? | 交通 | 「比較・対照」を示すパラグラフを書く | 「比較・対照」を示すパラグラフで用いられるつなぎ言葉・表現 | L: スパゲティとラーメンの違いについての対話を聞く。 W: 聞いた英文をもとに、スパゲティとラーメンの違いを説明するパラグラフを書く。 | ○ | ○ | ○ | ○ | |
| | | | 卒業 考査 | 4 | オリンピック種目はどのように決まる? | スポーツ | 「原因(理由)・結果」を示すパラグラフを書く | 「原因(理由)・結果」を示すパラグラフで用いられるつなぎ言葉・表現 | L: サッカーが世界中で人気がある理由についての対話を聞く。 W: 聞いた英文をもとに、サッカーが世界中で人気がある理由を説明するパラグラフを書く。 | ○ | ○ | ○ | ○ |
| | | | | 5 | 多言語学習の必要性 | 多言語学習 | 「意見・主張」を述べるパラグラフを書く | 「意見・主張」を述べるパラグラフで用いられるつなぎ言葉・表現 | W: 「制服の廃止」について自分の意見を述べるパラグラフを書く。 | ○ | ○ | ○ | ○ |
| | 1 | | How to Write an Essay | | エッセイの構成 | エッセイで用いられるつなぎ言葉 | W: 地方活性化のための対策を述べたエッセイを完成させる。 | ○ | ○ | ○ | ○ | | |
| | | | How to Write a Summary | | サマリーの書き方 | 言いかえの表現 | W: 現代の日本社会における犬の役割について述べたエッセイを読み、その要約文を書く。 | ○ | ○ | ○ | ○ | | |
| | | | 1 | 週末は何してた? | 日常生活 | スモール・トーク | スモール・トークに使われる表現 | S: 将来なりたい職業について会話する。 S: 長期の休みの予定について会話する。 | ○ | ○ | ○ | ○ | |
| | | | 2 | Soldiers! ~ 『独裁者』より~ | スピーチ | レシテーション & スピーチ | モデルスピーチに使われている表現 | S: 『独裁者』のスピーチのレシテーションをする。 W: 『独裁者』のスピーチを応用して、人に何かを呼びかけるスピーチの原稿を書く。 S: 人に何かを呼びかけるスピーチをする。 | ○ | ○ | ○ | ○ | |
| | | | 3 | 海外への修学旅行 | 修学旅行 | プレゼンテーション | プレゼンテーションに使われる表現 | W: 日本への観光客が多い国・地域と、彼らの来日の目的について、プレゼンテーションの原稿を書く。 S: 日本への観光客が多い国・地域と、彼らの来日の目的について、プレゼンテーションをする。 | ○ | ○ | ○ | ○ | |
| 2 | | 4 | 野球はオリンピック種目にふさわしい? | スポーツ | ディスカッション | ディスカッションに使われる表現 | S: 「若者はもっと自国の伝統文化を学ぶべきである」という議題でディスカッションをする。 | ○ | ○ | ○ | ○ | | |
| | | 5 | 英語以外の外国語も学ぶべき? | 多言語学習 | ディベート | ディベートに使われる表現 | S: 「映画館に行くより DVD を見るほうがおもしろい」という論題でディベートをする。 | ○ | ○ | ○ | ○ | | |
| 《第3学期の評価方法》 | | | | | | | | | | | | | |
| 1 評価対象: a. 授業に対する意欲 / b. 発表(内容・態度) / c. 課題等の提出(内容・態度) / d.小テスト・定期考査 | | | | | | | | | | | | | |
| 2 評価配分: a. 授業に対する意欲10%程度 / b. 発表10%程度 / c. 課題等の提出10%程度 / d.小テスト・定期考査70% | | | | | | | | | | | | | |
| 《学年の評価方法》 | | | | | | | | | | | | | |
| ① コミュニケーションへの関心・意欲・態度、 | | | | | | | | | | | | | |
| ② 外国語表現の能力 | | | | | | | | | | | | | |
| ③ 外国語理解の能力 | | | | | | | | | | | | | |
| ④ 言語や文化についての知識・理解 | | | | | | | | | | | | | |
| 上記4つの観点から表した各学期の成績を総合的に判断して、年間の評価とする。 | | | | | | | | | | | | | |